

主の祈り (93-5A)

天にまします われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、

なんじのものなればなり

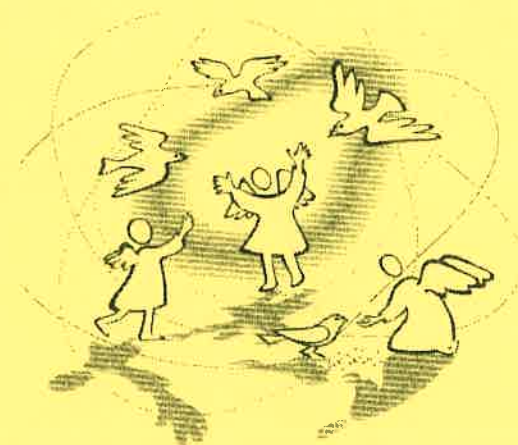
アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は、主なる神と出会ったイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し、この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は、希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854 石巻市大街道北2丁目12-3

電話/FAX: 0225-22-4090

ホームページ: <http://tohoku.uccj.jp/i-eikou>

メール: i-eikou@tohoku.uccj.jp

振替口座: 02280-8-2810

教会創立: 1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10:30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前7:30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後7:30

2024年度標語 『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

- ◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
- ◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
- ◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
- ◎ 平和を創り出すために働きましょう。

No.2504

降誕節第一主日
礼拝式順序

2025年12月28日

受付
司会
献金
奏楽礼拝当番は
礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。前 奏
招きの言葉
讃美歌
子どもたちへの話
祈り[28] ヨハネの黙示録第3章8節
32司会者
一同

聖 書

ヨハネ伝1章14節

(新約聖書163ページ)

讃美歌

一同

お 話

「恵みと真理に満ちた栄光」

川上直哉 牧師

讃美歌

一同

献金

一同

報告

司会者

讃美歌

92(2節)

一同

祝福の祈り

後 奏

*当教会では 着席のまま礼拝を守っています。
 *旧約聖書は前半(P.1502まで)、新約聖書はその後ろです。
 *献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

2026年1月10日(土)11時教会出発で、北地区協議会へ向かいます。

2026年1月25日(日)礼拝後、「カルト」問題の読書会を、開始します。

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞

☆「御言葉と祈りの時」12月31日(水)19:30～ オンライン配信のみ

∞∞∞ 次週の予告(1/4) ∞∞∞

☆降誕節第二主日礼拝(お話:川上直哉 牧師)

[聖書] ヨハネ伝5章7-8節

[お話し] 「ベテスダの池のそばで」

[讃美歌] 32 278 29 [招きの言葉] 19

受付

奏楽

礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で
可能な方に担当いただきます。

∞〇∞〇∞〇∞〇∞ お知らせ ∞〇∞〇∞〇∞〇∞

❖今後の予定は以下の通りです

- ・12月29～31日 能登支援(ワイズメンズクラブ・東北ヘルプと共催)
- ・1月6日 公現日(エピファニー)
- ・1月10日(土) 宮城北地区協議会(13時半～いずみ愛泉教会)
- ・1月11日(日) 礼拝後、聖餐式を執行・その後に役員会
- ・1月18日(日) 日本基督教団東北教区宮城中地区との講壇交換
石巻栄光には齋藤朗子先生がお越しになり、川上牧師は仙台宮城野教会に参ります。

《先週の集会統計》

聖日礼拝	24人	み言葉と祈りの会	-
早朝礼拝	3人	聖餐式	5人
月定献金		特別献金	
大和貞夫（4月～3月）		大和貞夫、松尾京子、山口美紀子、白井豊子 細川智代、条ともえ、渋谷教会（以上、クリスマス）	
山口美紀子（12月）			
		渡邊邦子（能登支援） 匿名（感謝）	
席上献金	¥18,510		

週報別冊

2025 年 12 月 28 日号

1. 教会宛に、以下の通信が届いています。

【日本基督教団石巻栄光教会関係】

- 「敬和」(敬和学園高等学校) : 同信伝道会につながる新潟のキリスト教学校から通信を頂きました。
- 「こどもたちの未来のために：いわき放射能計測所「いのり」支援献金のお願い」「2025 年 11 月 13 日 計測所共同運営委會議報告(抜粋)」(日本基督教団常磐教会) : 同信会につながる教会からの通信です。教会内に設置され活動を続ける「食品放射の計測所・いのり」からの報告書と支援要請を頂きました。

【日本基督教団・東北教区関係】

- 「教団新報」(日本基督教団) : 齋藤篤先生も出席して行われた「第 17 回台湾基督長老教会と日本基督教団との教会協議会」報告等が掲載されています。
- 「敬神堂」(日本基督教団天童教会) : 天童教会の一年間が整理されて報告されています。
- 「青梅のにじ」「献金報告」(にじのいえ信愛荘) : 日本基督教団の宣教課題として設立・運営されている隠退教師老人ホームからの通信です。入所者の減少・老朽化による修繕費の増加・チャリティーコンサートや複数の大口献金といった一年間の経営の結果「3,159,949 円の支出超過」となったことの報告を頂きました。
- 「良き日のために」(日本基督教団部落解放センター) : 「第 16 回部落解放全国会議奥羽」の報告等が掲載されています。
- 「第 52 回 2.11 新教・思想・報道の自由を守る宮城県民集会」(靖国神社国家管理反対宮城県連絡会議) : 日本基督教団東北教区も参加している連絡会議が主宰して、2 月 11 日(水)13 時半から、仙台で、山内明美さん(宮城教育大学准教授)の講演会が行われます。

- 「婦人教職のひろば」(日本基督教団全国教会婦人会連合婦人教職問題研究委員会) : 日本基督教団鳴海教会の辻順子さんによる「第 51 回〈婦人教職のつどい〉報告」などが掲載されています。
- 「宣教東北」(日本基督教団東北教区) : 「高橋真人先生追悼」(東北教区総会議長 荒井偉作さん)等が掲載されています。
- 「能登半島地震支援ニュース」(日本基督教団能登半島地震被災教会会堂等再建支援委員会・災害ボランティア窓口スタッフ会) : 日本基督教団七尾教会・輪島教会を中心に展開している支援活動の報告が掲載されています。
- 「ぱいかじ」(日本基督教団八重山・宮古宣教センターニュース) : 「日本最南端の島々の伝道を考える。碧い海に浮かぶこの島が世界の真ん中、私たちが住む島々 再び人間の闘いで赤く染めてはならない」と記された通信を頂きました。
- 「センターニュース」(神戸学生青年センター) : 兵庫教区センターでもあった施設からの通信を頂きました。

【その他教会・団体関係】

- 「映画会のお知らせ」(仙台 YWCA) : 1 月 24 日(土)に仙台で行われるドキュメンタリー映画「生きて、生きて、生きろ。」上映会と「蟻塚亮二医師のトーク」のお知らせを頂きました。
- 「青空会 お弁当配り」(オペレーション・ブレッシング・ジャパン) : 1 月 20 日(火)に仙台で・超教派で行われる困窮者支援のお知らせを頂きました。
- 「NEWS」(会津放射能情報センター) : 「40 年廃炉計画は技術的根拠なし」「事故で避難が強いられる、自ら命を絶つなどの被害は研究していない」ということが廃炉支援部門廃炉統括監の更田豊志さんから語れたことを報告する「科学者にその良心を問い続ける」等が掲載されています。
- 「カード」(頌栄保育学院) : 神戸市にある学校からカードを頂きました。

- 「いのちの糧」(日本聖書協会) : 「キューバ・ハバナの教会集会で配布された子ども向け聖書を手にする少年少女」等が掲載されています。
- 「SSKU 甲斐福記」(山梨ダルク) : 「『薬物と関わる人たちは危ないんじゃないか』『何度繰り返してもやめられないダメな人たち』という漠然とした理解と偏見しか持ち合わせていませんでした」という中で「週二回、NA(薬物依存症の自助グループ)のミーティング会場を提供すること」になった体験を記す「誰もが当事者、愛による回復」(甲府キリスト福音教会牧師 松村識さん)等が掲載されています。
- 「水上の友」(社会福祉法人 大阪水上隣保館) : 児童養護施設で育ち、社会に出て行く物語を自分史として語る「これからは友だちとして」(真由美さん)等が掲載されています。
- 「支縁」(神戸国際支縁機構) : 神戸のキリスト教団体から、今年も長浜幼稚園で震災復興支援活動が続けておられることの報告等を頂きました。
- 「アジアの土」(アジア学院) : 「戦後 80 年 アジア学院がめざす平和」をテーマにした通信を頂きました。
- 「SINAPIS」(カトリック大阪高松大司教区社会活動センター) : クリスマスメッセージなどが掲載されています。
- 「サクラハウス通信」(NPO 法人サクラハウス) : 「15 年の時を経て」(ラウラのりこさん)等が掲載されています。

2. 牧師動静

12月22日(月)

日中、教会で執務し、夜、「聖なる父」読書会をオンラインで主宰しました。

12月23日(火)

午前中、齋武商店様を表敬訪問し、午後、教会で執務し、夜、オンライン読書会に参加しました。

12月24日(水)

朝から仙台 YMCA の留学生をお迎えして石巻を案内し、午後、YMCA 石巻センターの大掃除に参加して、夕方に石巻山城町教会のイブ礼拝に出席し、夜、石巻栄光教会のイブ礼拝を主宰しました。

12月25日(木)

午前中、一件の訪問をして読書会と聖餐式をしました。

12月26日(金)

日中、李裕絃さんと栗原市一迫で行われるカフェデモンクに参加し、夜、「いずみ」と「会津放射能情報センター」とのオンライン会議に出席しました。

12月27日(土)

休暇をいただきました。

- 1月1日(木) 午後2時半から、カトリック元寺小路教会で、仙台キリスト教連合主催の「新年合同礼拝」が行われます。川上牧師と大林役員は出席します。教会を昼の12時まで、出発しようと思います。ご一緒くださる方は、どうぞ、お知らせください。

12月29日(月)～31日(水)

能登へ支援活動に行っています。

1月1日(木)

日中、仙台で「新年合同礼拝」に出席しています。

1月2日(金)～3日(土)

休暇をいただきます。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。